

事業所名	ひかり園					公表日	2025年 2月 28日				
						利用児童数	48人	2025年1月24日	回収数	44人	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応				
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	42	2	0	0	・子どもたちが安心して活動でき、楽しそう。 ・身体が大きいので、教室が狭く感じた	・教室や遊戯室の広さは制度上の基準を満たしています。 ・親子行事の際は、活動内容や環境を工夫します。			
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	39	1	0	4	・適切な配置であると思う ・年度当初に新任職員が退職したので、在職の先生が大変そうだった。また配置は大丈夫かと心配した。一方で、我が子はいろいろな先生と関わってよかった。	・制度上の職員の配置基準は満たしています。また、余剰の職員も配置しています。ただし、担当園児数の兼ね合いで、担任変更をせざるを得ず、ご心配、ご迷惑をおかけしました。体制の安定とともに、職員の技量の向上に努めます。			
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	42	1	0	1	・子どもたちにわかりやすい動線になっており、ものの位置も工夫されている。 ・子どもがどう感じているかはわからない。	・できるだけ、子どもにわかりやすい空間の活用や視覚支援等を実施しています ・園舎内は概ねバリアフリー化されていますが、2階部分への移動は階段です。			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	42	0	0	2	・常に清潔にしてあり、安心かつ安全に過ごしている。 ・給食後や降園後にきれいに掃除をされている。	・ウイルス等の感染症防止のために毎日の清掃および、設備や備品等の衛生管理に努めています。 ・定期的に安全点検を実施し、園児が安全に過ごせるよう整備しています。			
適切 な 支 援 の 提 供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	42	2	0	0	・子どもはこだわりが強いが、いろいろな工夫してもらっている ・専門的であるかはわからない	・子どもさんの発達や特性を適切に捉えながら、よりよい支援につながれるよう努めます。			
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	44	0	0	0	・合っていると思う ・いろいろな活動が取り入れられており、経験が広がっていると思う	・集団療育のよさを生かしつつ、その中で必要な個別の支援をしていきます。 ・地域や施設等の環境を生かしつつ、四季を取り入れた活動に取り組みます。			
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	44	0	0	0	・我が子の得意なことや苦手なことを細かく理解し作成されている。 ・どんな力を伸ばしていくのが具体的に分析され、どんな手助けが必要か、その都度工夫して子どもと向き合っていくださっている。	・新年度に調査票による園児の生活の実態把握をしています。また、園生活における姿については行動観察によるアセスメントを実施し、支援計画を立てています。			
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	42	0	0	2	・細かく分析した上で、一人ひとりに合った支援や保護者への助言があり助かっています。子どもの様子が細かくわかるので、家庭での関わり方についても参考になっている。	・ひかり園では、児童発達支援ガイドラインを踏まえて、園児一人ひとりの人格を尊重し、発達特性や発達の状況を考慮しつつ、幼児期らしい生活づくりと楽しい遊びの経験の広がりをめざしています。また、安定した家庭生活が送れるよう、家族との連携および相談対応、必要に応じて地域資源に関する情報提供を行っています。			
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	41	1	0	2	・子どもに合った計画が立てられている。	・個々の支援ニーズの把握を行なうとともに、取り組みの経過を大切に、必要に応じて見直しを行なっています			
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	43	0	0	1	・「大好きなもの」を大切にしつつ、いろいろなバリエーションがある。勉強になる。 ・カレンダー（月案）を見ると、いろいろな活動をして下さっている。楽しそう	・活動内容については、園児の興味や発達課題を考慮して実施し、少しずつ展開していきます。 ・季節や地域環境を考慮して、園児の生活が豊かで楽しいものになるよう考えています。			
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	7	4	19	14	・特に必要と感しない ・定型の子どもさんたちとの活動を実施してほしい	・今年度は、具体的な取り組みにつながりませでした。次年度は、近隣の公立保育所との交流が実施できるよう検討しています。			
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	39	2	0	3	・ていねいに説明していただいた。	・毎年、入園説明会で契約をしていた際に説明しています。在園時については、最初の参観日で説明しています。			
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	42	0	1	1	・ていねいに説明していただいた。	・家庭訪問や懇談の際に説明しています。限られた時間ですが、引き続き、できるだけていねいに説明していきたいと考えています。			

保護者への説明等	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	35	0	1	8	・家庭での困りごとについて、助言して下さっている。	・クラス懇談やおしゃべり会、定期的な通信の配信により助言等を行っています ・ペアレントトレーニングに関しては、次年度より、職員の研修を進めつつ実施していきたいと考えています。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態について共通理解ができていますか。	42	2	0	0	・毎週末に個別のおたよりで園の様子を伝えてもらっている。楽しみにしている。 ・おたよりなどを通じて情報共有ができています。	・園だより、クラスだより、年長だより、週末の個別おたよりなどで、園生活の様子(取り組みや変化など)をできるだけ詳細にお伝えすることで、保護者とその成長を喜び合うとともに、発達理解を共有していきたいと考えています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	42	1	0	1	・情報を共有し、子どもとの向き合い方について、確認したり助言をもらったりしている	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	41	4	0	0	・相談をすると、受け止めてもらえると感じる	・まずは、共感に受け止めることで、安心して何でも話していただけるように努めます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	41	2	0	1	・わりと頻繁に懇談会があるので、クラスの保護者との関わりがもてて楽しい。 ・保護者が関わり合うきっかけたくさんあり、毎回楽しみに参加している。 ・集まる機会は多いので顔見知りにはなるが、支援されているという実感はない	・保護者会活動は、基本的には保護者主体で運営されていますが、必要に応じて、園が支援、協力を行っています。 ・おしゃべり会も恒例となってきましたが、参加者は固定しつつあります。お話しが苦手な方への配慮なども検討していく必要があるかと思っています。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	44	0	0	0	・めんどろな質問をするが、ちゃんと返事をもらっている。ただ、もう少し、すべてにおいて、目的や意図が共有できるようにしてほしいと思う。	・保護者の方の不安や悩みには、できるだけ迅速に対応し、日々の子育てがしやすいように努めていきたいと考えています ・行事や日々の取組等の目的や意図について、ていねいにお伝えできるよう努めます。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	42	0	0	2	・週末のおたよりが楽しみ。 ・先生との日常の会話ができていない。	・週末に個別のおたよりを出しています。園での取り組みの様子をできるだけわかりやすくお伝えできるよう努めます ・バス通園のため、保護者の方にお会いする機会が限られていますが、なにかあれば電話や面談の機会をもちますので、お気軽にお声がけください。
21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	44	0	0	0	・今年度からブログの更新頻度が増やされたようで、いつも園での様子がしづうらしい。	・ブログは、昨年度までは園長が不定期に配信していましたが、今年度から、週1回4クラスが持ち回りで発信していますので、定期的に各クラスの取り組みをご覧いただいていると思います。	
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	42	1	0	1	・ブログで名前が映ってしまっている写真があった	・確認が不十分で申し訳ありませんでした。今後は、複数名で確認し、十分に注意致します。	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	31	4	0	9	・詳細はわからないが、定期的に訓練が実施されている。 ・月案で訓練日が知らされている。	・防災対策としては、定期的な避難訓練の実施と建物の安全管理(火災報知機の点検、消火器の設置)に努めています。 ・地震や津波の時の対応については、地域の消防署に相談し、ご指導いただいています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	40	1	0	3	・子どもにもしっかりと説明されている ・実際に、消防車や消防士に触れる機会がある。	・年1回は、消防隊員の方に来ていただき、命を守ることの大切さや避難の留意点について話していただきます。また、その後の訓練においても、毎回留意点を伝えていきます。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	40	1	0	3	・計画の詳細は知らない ・訓練のあった日は様子も聞いている。	・各種計画は施設内に掲示していますが、口頭での周知は十分ではありません。
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状態等について説明がされていると思いますか。	38	0	0	6	・けがをしたことがないのでわからない ・すぐに報告があり、受診した。その後の様子うかがいもあった	・事故を起こさないことが原則ですが、万一起きた場合には、初期の可能な処置をし、管理者に報告の上、ご家族への説明、病院への受診をしています。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	38	2	0	4	・しゃべらないのでわからない ・バスが見えたらうれしそうにしている	・保護者の方が園に対する信頼の上で、安心して利用していただければよう、また、園児が楽しみをもって通えるよう、引き続き、療育内容の充実にも努めます ・子どもさんが安心して過ごせるよう、職員との信頼関係を築くとともに過敏さや不安に対して細やかな配慮ができるよう努めます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	38	3	1	2	・とても楽しみにしている ・いつも笑顔で、「タノシカッター！」と帰ってくる。 ・子どもはしゃべれないのでわからない	・就労の保障は、園児の生活基盤の安定

29	事業所の支援に満足していますか。	43	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大満足している。</li> <li>・いつも支援していただき感謝の気持ちでいっぱい。</li> <li>・とても満足しているが、もう少し長いと働きやすい。</li> </ul>	<p>に関わると考えていますので、療育の機会をできるだけ利用しやすくなるよう検討を続けていきたいと思ひます。</p>
----	------------------	----	---	---	---	--	--